

28年度のごみ処理経費をお知らせします！！

市では、「ごみにどれだけのお金がかかっているの？」「税金からごみの処理にどれだけお金を出しているの？」といった疑問にお答えするため、毎年度ごみ処理にかかった経費を「ごみ処理経費」として取りまとめています。

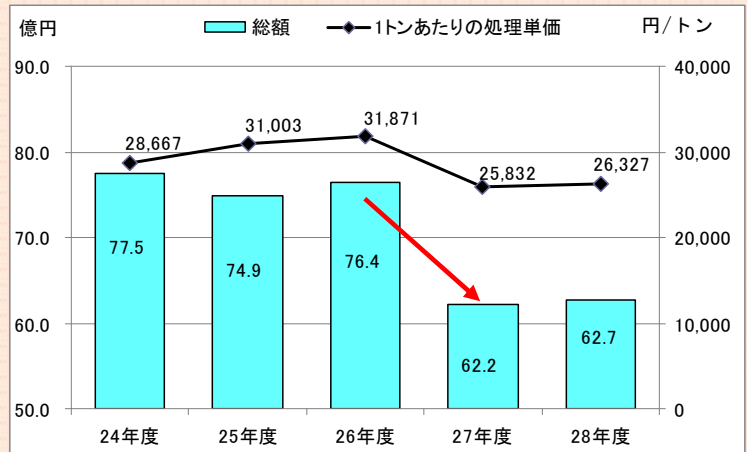
今回は28年度のごみ処理経費をご紹介します！



H28ごみ処理経費 総額62億7000万円！

平成28年度は、総額62.7億円となり、前年度から0.5億円の増加という結果になりました。これは、北部清掃工場の解体に係る工事費の増加によるものです。

右の図を見ると、26年度から27年度にかけて、14.2億円と大幅に減少していますが、これは西区篠原町にある「西部清掃工場」に係る減価償却が一部終了したことによるものです。



＜図1＞ごみ処理経費及び1トンあたりの処理単価の推移

What's 減価償却？

減価償却とは、建物や機械、備品など、長く使用するものについて単年の費用で考えるのではなく、耐用年数を考慮して費用配分する、会計上の手続きのことです。

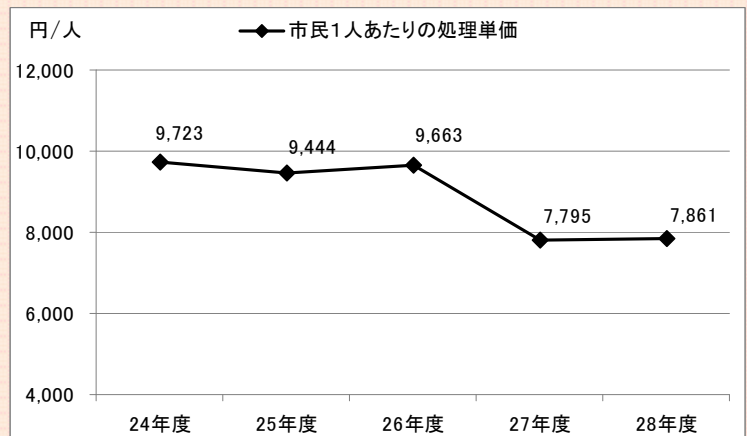
市民1人あたりの処理単価／年

7,861円

(前年度より66円増加)

1月あたり、約660円
1日あたり、約22円

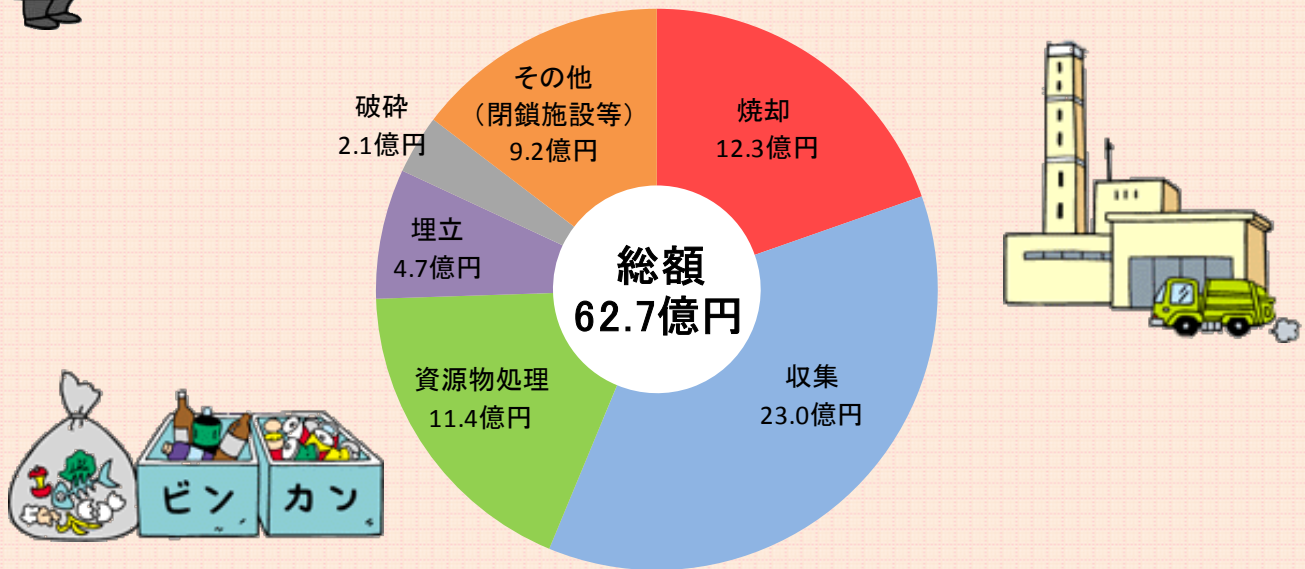
1日あたりで見ると、少ないように感じる人もいますが、日々の積み重ねで62.7億円ものお金が必要になってきます。



＜図2＞市民1人あたりの処理単価



どのような経費にお金がかかっているの？



<図3>ごみ処理経費の内訳

「焼却」が12.3億円、「収集」が23.0億円となっており、「焼却」「収集」を合わせると全体の**60%近く**を占めています。

「焼却」とは南部清掃工場、西部清掃工場の維持管理や運営など、「もえるごみ」を焼却する経費のことを指します。

「収集」とは、地域の各ごみ集積所から処理施設までの収集・運搬にかかる経費のことを指します。



ごみ処理経費を減らすにはどうしたらよいの？

ごみそのものを減らすことにより、将来的にごみ焼却場の規模を小さくしたり、収集・運搬経費を減らしたりするなど、ごみ処理全体にかかる経費の削減につながります。

例えば、図1では平成28年度の1トンあたりの処理単価は**26,327円**です。

ここから単純計算すると、皆さん1人1人が
1日10グラムのごみ減量に取り組んだとしたら、

- ・ $10\text{グラム} \times 365\text{日} \times 80\text{万人} = 2,920\text{トン}$
- ・ $2,920\text{トン} \times 26,327\text{円} \div = 7,700\text{万円}$

と、多くの経費削減につながります。

10グラムは、
百円玉 約2枚
分の重さです。

ごみ処理経費を削減することができれば、その分を、教育、福祉、インフラ整備などの部門に充てることができます。

★小さなことからでよいので、自分なりのごみ減量に取り組んでみてください。
ちょっとしたことでも、みんなで取り組めば大きなごみ減量につながります！

生ごみ減量セミナーを開催しました！

9・10月にわたって、生ごみ減量セミナーを計5回開催しました。

このセミナーでは生ごみ堆肥化容器（コンポスト・密封発酵容器）の使い方や、できあがった、たい肥や液肥の活用方法などについて説明しました。

9月30日に西部清掃工場にて行った減量セミナーの様子



各堆肥化容器の特徴について簡単にご紹介します！



コンポスト容器

- 空気を好む（好気性微生物）を利用する。
- 日当たり・水はけの良い場所に設置し、土表面より10cm程埋める。
- 生ごみと土を交互に入れて、いっぱいになったら熟成させる。
- 容量が大きいので家族が多い世帯におススメ。

密封発酵容器



- 容器での処理は、ぼかし（EM菌・発酵促進剤等）を利用する。
- ※ぼかしは、空気を嫌う（嫌気性）微生物。
- 下の蛇口から出る液体は薄めると液肥になる。
- こまめなガス抜きが必要である。

環境省が応援ソングのミュージックビデオを製作しました！

環境省では、循環型社会の推進をイメージした応援ソング「巡り循環の環の中に」を、環境省のWEBサイト「Re-Style」にて配信中です！

さらに、今年は応援ソングのミュージックビデオが製作されました。

ミュージックビデオも「Re-Style」にて視聴できます。

ぜひ一度ご視聴ください！

Re-Style

限りある資源を未来につなぐ。
今、僕らにできること。





環境衛生大会が行われました！！

静岡県環境衛生大会とは？

地区環境衛生組織の活動を促進するとともに、市町地区環境衛生組織等の相互連絡を測ることにより地域社会の公衆衛生の向上、環境の美化及び廃棄物対策に対し寄与することを目的として設立した『静岡県環境衛生自治推進協会連合会』が主催（静岡県が後援）のもと、各地区において環境美化や環境衛生の向上に向け活動している団体及び功労者の表彰を行う大会です。

今年は10月20日に静岡市福祉文化会館にて行われ、浜松市からは計16の団体、功労者が各賞を受賞されました。おめでとうございます。

◎静岡県知事表彰

○環境美化功労者

中村 康生
内山 正宏

○環境美化模範団体

エコネットみっかび
cut studio emty

◎静岡県環境衛生自治推進協会連合会長表彰

○環境衛生組織育成功労者

大澤 次郎
松尾 なつ子
竹村 譲
柴田 成敏
鈴木 清司

○環境衛生模範団体

若北組公園愛護会
善地白寿会
協同組合 テクノランド細江
十軒公園愛護会
西美園おやじの会

○環境衛生模範団体（生徒・児童の部）

白羽町子ども会
和合町子供会

環境衛生大会の様子



■平成29年9月分の家庭系もえるごみ速報値をお知らせします

家庭系もえるごみ 11,289トン(前年同月比198トン減)

平成29年4月からの1人1日当たり平均 489グラム

今年度になり半年が過ぎたのじゃ。引き続きごみ減量を心がけてほしいのじゃ！！

■家庭系もえるごみ月別推移

(単位:トン)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
平成29年度	11,033	12,893	11,931	11,911	12,387	11,289	71,444
平成28年度	11,669	12,846	11,426	11,749	12,191	11,487	71,368
前年度比	△ 636	47	505	162	196	△ 198	76

